

令和7年度東稲山麓地域活性化フォーラム 開催要領

1 趣旨

地域における取組事例等を共有するとともに、参加者との意見交換を通じて、今後の東稲山麓地域の活性化に向けた取組に資することを目的として開催します。

2 テーマ

～ あなたの日常が、誰かのすごいになる ～

東稲山麓地域で当たり前に行われてきた生活や生業の「営み」は、まさに長年の経験と知恵によって磨かれ、受け継がれてきた「地域の財産」です。

しかし、核となる担い手の高齢化や生活様式の変化に伴い、こうした貴重な営みが、意識されないまま途絶えかけている現状があります。地域に住む皆さんにとっては「日常」のことでも、それは地域を支え、未来の課題を解決するヒントを秘めた「すごい」お宝なのです。

3 主催

東稲山麓地域農業遺産推進協議会

4 後援

世界遺産連携推進実行委員会

5 日時

令和8年3月7日（土） 13：00～16：00

6 会場

平泉文化遺産センター ふれあいホール（平泉町平泉花立 44 電話：0191-46-4012）

7 内容

（1）「第1回聞き書きたばさん」成果発表会（13：05～13：35）

ア 聞き書きたばさんの概要説明

イ 参加生徒による成果発表

前沢高等学校及び千厩高等学校の生徒

ウ 感謝状贈呈

（2）東稲山麓地域活性化フォーラム（13：45～16：00）

ア 基調講演及び生活史調査結果報告（13：45～14：30）

「人を知り地域を拓く ～生活史調査を通して見えたもの～」

講 師：岩手大学地域防災研究センター 准教授 坂口奈央 氏

調査報告：東北大学文学部学生、岩手大学人文社会科学部学生

イ パネルディスカッション（14：40～16：00）

「誰かの『日常』が『すごい』になった瞬間」

コーディネーター：岩手大学地域防災研究センター 准教授 坂口奈央 氏

パネリスト（調整中）：生活史調査協力者、東北大学及び岩手大学の学生

（3）展示等（会場後方）

ア 東北大学及び岩手大学の学生による調査報告

ポスター展示及び学生による説明と質疑応答

イ パネル展示

県南地域の遺産の紹介、他農業遺産認定地域の紹介

ウ 世界農業遺産・石川県能登地域及び大船渡市林野火災の復興支援募金

8 その他

（1）定 員 100 名（事前申込制）

（2）参加費 無料

（3）周知方法 新聞、HP、SNS、その他の媒体

（4）参集 地域内外の住民等

9 申込先／問合わせ先

東稲山麓地域農業遺産推進協議会事務局 （岩手県県南広域振興局農政部）

岩手県奥州市水沢大手町 1-2 電話 0197-22-2842

E-mail BD0004@pref.iwate.jp